

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年12月26日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器(A)の逆洗操作時において、逆洗水圧力調節弁の動作不良(水圧の調整不良)により二次圧力が上昇、当該弁下流の安全弁が作動し、排出先の排水升周囲に水の漏えい(管理区域、堰内に約2リットル 汚染なし、拭き取り済み)が認められたため、当該圧力調節弁を点検・修理。 なお、現在は安全弁からの水の吹き出しは停止している。	GⅢ	12月21日
2	1号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(C)点検後の海水側の漏えい確認時において、小口径配管継手部2箇所及び貝殻除去装置の覗き窓ワイパーハンドル付け根部より水の滲みが認められたため、当該滲み発生箇所を点検・修理。	GⅢ	12月25日
3	4号機	燃料取替機において、主電源を投入後にマスタースイッチを「入」位置にしたが、電源が入らないことが認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	12月25日
4	1・2号廃棄物処理設備	換気空調系廃棄物処理建屋排風機(B)において、排気静圧流量調整装置の動作不良(運転時は開度調整されるところ全開であったため、建屋が過負圧となった)が認められたため、当該流量調整装置を点検・修理。 当該排風機(B)は停止し、予備機にて建屋差圧は正常に保たれている。	GⅢ	12月22日